

## 「映像を活用した体験型コンテンツの造成」に関する業務委託先募集要項

### 1 委託業務

「映像を活用した体験型コンテンツの造成」に関する業務

### 2 委託業務内容

別紙「仕様書」のとおり

### 3 応募資格

応募の資格者は、次の要件をすべて満たす者とする。

- (1) 本事業の趣旨を十分に理解し、公益に資する意思を持って本事業に参加するものであること。
- (2) 代表者が成年被後見人、被保佐人又は破産者でないこと。
- (3) 委託事業の実施に当たり許認可や免許等が必要な場合、その許認可や免許等を受けていること又はその見込みがあること。
- (4) 現に長崎市から競争入札参加停止の措置を受けていない者であること。
- (5) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (6) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体でないこと。
- (7) 暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体でないこと。
- (8) 自ら提案した企画・運営内容を自らが遂行するのに必要な経営基盤を有し、かつ資金等について十分な管理能力を有していること。
- (9) 会計関係帳簿類として総勘定元帳及び現金出納簿を整備していること。また、労働関係帳簿類として労働者名簿並びに賃金台帳を整備していること。

### 4 募集期間

平成 30 年 7 月 6 日（金）から平成 30 年 7 月 23 日（月）正午まで（必着）

### 5 契約条件

- (1) 契約形態  
委託契約とする。
- (2) 委託金額限度額  
金 1,000 万円以内（消費税及び地方消費税相当額を含む）  
人件費、通信費、交通費、物品費等の活動にかかるすべての費用を含む。
- (3) 契約期間  
契約締結日から平成 31 年 3 月 15 日（金）まで
- (4) 委託金の支払条件  
原則として業務完了後、受託者の請求に基づき支払うものとする。

#### (5) その他

- ① 企画提案の内容に基づく見積額は、正当な理由がない限り契約時に増減することは認めない。また、提案内容等を勘案して決定するため、委託契約額が見積額と同じになるとは限らないことに留意すること。
- ② 委託候補者となった者は、その地位・権利の譲渡ができないものとし、契約締結後、当該委託事務全ての履行を再委託することは禁止する。ただし一部の履行を第三者に委託する必要があるときは、あらかじめ委託者の承認を得ることとする。
- ③ 報告書提出の遅延など業務不履行があった場合は、受託者における違約金の支払い義務の発生、委託者における業務委託費の一部若しくは全部の支払い義務の解除、契約自体の解除等の措置を取るものとする。

## 6 応募手続等

公募に応募するものは、次に示すところにより、企画提案書等を提出するものとする。

### (1) 事務局（提出先）

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会  
マーケティング企画戦略部 山下・川崎 宛  
〒850-0862 長崎市出島町 1-1 長崎出島ワーフ 2 階  
電話：095-823-7423 Fax：095-824-9128  
E-mail：nitca\_dmo@cap.ocn.ne.jp

### (2) 各種必要書類の提出

#### ①提出書類及び提出部数

- ア 応募資格を満たすことを証明する書類（会社案内、直近の決算書等） 1 部
- イ 企画提案書（任意様式） 5 部（会社名の記載なし）及び 1 部（会社名の記載あり）  
企画提案書は本事業に関する企画提案を行うものとし、様式は特に定めない。内容に関しては、別紙仕様書を十分理解したうえで、審査基準を参考に作成するものとする。  
なお、以下の内容を企画提案書に含むこと
  - （ア） 体験型映像コンテンツに関する事項
    - ・企画書
    - ・見積書
  - （イ） 制作者に関する事項
    - ・過去の制作物など
  - （ウ） その他
    - ・特筆すべき事項（コスト調整など）
- ウ 見積書 5 部（会社名の記載なし）及び 1 部（会社名の記載あり）  
提案された業務一切に係る積算根拠を明示すること。
- エ 参加表明書（様式 1） 1 部  
参加表明書の提出後、事務局にて速やかに参加資格の確認を行い、確認結果を提出者に電話及び電子メールにて通知する。

#### オ 留意事項

- (ア) 本事業は、観光庁「広域周遊観光促進のための新たな観光地域支援事業」であることから外国人視点を踏まえた企画提案を行うこと。
- (イ) VR・AR等の最新技術を活用して過去から現在に至る地域固有の文化、自然等の観光資源を活用したコンテンツ造成（旅前・旅中・旅後）をすること。
- (ウ) 必要に応じて、以下のガイドラインを参考とすること。
  - ・文化庁  
文化財の観光活用に向けたVR等の制作運用ガイドライン（平成29年度）
  - ・特定非営利活動法人映像産業振興機構  
VR等のコンテンツ制作技術活用ガイドライン2018

#### ②提出期限・提出方法

##### ア 参加表明書

提出期限：平成30年7月18日（水）正午まで

提出方法：持参、郵送又は電子メール（ただし、持参以外は必ず電話で着信確認を行ってください。また、電子メールで提出の場合は、原本を後日提出してください。）

##### イ 応募資格を満たすことを証明する書類、企画提案書、見積書

提出期限：平成30年7月23日（月）正午まで（必着）

提出方法：持参、郵送又は宅配便（郵送の場合は書留郵便とし、期限までに到着するように発送してください。）

#### （3）質問受付

##### ①受付方法

質問書（様式2）に記入の上、上記（1）に記載する事務局まで、電子メールで送付すること。

##### ②受付期間

平成30年7月6日（金）から平成30年7月13日（金）正午まで

##### ③回答

平成30年7月17日（火）正午までに、質問書（様式1）記載の電子メールアドレスへ回答を送付する。

#### （4）注意事項

企画提案書が次の事項の一つ以上に該当する場合には失格となる場合がある。なお、失格となった場合は、別途通知するものとする。

- ① 提出期限、提出先、提出方法に適合しないもの。
- ② 指定する作成様式及び記載上の留意事項に示された条件に適合しないもの。
- ③ 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの。
- ④ 虚偽の内容が記載されているもの。

(5) その他

- ①すべての提出書類の作成・提出に係る費用は、提案者の負担とする。
- ②提出された企画提案書は、受託者の選定以外には、提案者に無断で使用しない。
- ③提出された書類は、受託者の選定を行う作業に必要な範囲において、複製を作成することがある。
- ④提出期限以降における企画提案書の差し替え及び再提出は認めない。
- ⑤すべての提出書類は返却しない。

## 7 提案の審査・選定等

(1) 審査方法

受託候補者の選定は、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会（以下、「協会」という。）において、提出書類審査により行う。

(2) 審査基準

評価項目は、次のとおりとし、本事業の趣旨の理解度、企画の水準、実効性、事業実現可能性、取組体制の事業遂行能力と他事情を総合的に評価し選定するものとする。

項 目	審査基準
企画力	長崎市に訪れるインバウンド客に対して、長崎らしい体験型映像コンテンツになっているか、また、それが活用できる優れた企画内容となっているか。
独創性	他の提案内容と比較して独創的か
履行能力	提案内容を履行できる組織体制か
費用対効果	提案内容と比較して費用は適正か

※審査内容については公表しない

(3) 通知

選定結果については、全提案者に対してメールで通知する。

(4) 契約

契約内容は、別紙仕様書及び受託候補者の提案書の内容を踏襲するものとする。

## 8 スケジュール

公告日	平成 30 年 7 月 6 日（金）
質問書提出期間	平成 30 年 7 月 6 日（金）から 13 日（金）正午まで
質問に対する回答期限	平成 30 年 7 月 17 日（火）正午まで
参加表明書提出期限	平成 30 年 7 月 18 日（水）正午まで
企画書提出期限	平成 30 年 7 月 23 日（月）正午まで
受託者決定通知	平成 30 年 7 月 26 日（木）

## 9 その他

- (1) 委託事業の開始から終了までの間、事業実施方法や進捗状況の確認等、事業の円滑な実施をするために、定期的に委託者と連絡調整を行うこと。
- (2) 本事業に係る会計実地検査が行われる場合は、協力すること。
- (3) 本事業を通じて、著作権や特許権等の知的財産権が発生した場合、その権利は全て協会に帰属するものとする。